

KAYABA RALLY TEAM

2026 ALL JAPAN RALLY CHAMPIONSHIP REPORT #2

2026/4/3~5 佐賀県多久市

Rd.2

SAGA RALLY NATIONAL CHAMPIONSHIP 2026

SUPPORTED BY BLUE BATTERY caos



スペシャルステージ

SS数: 12
路面: ターマック

総走行距離: 301.48 km
SS距離: 102.14 km

LEG1 4/4(土) 天候: 雨 / 路面: ウェット

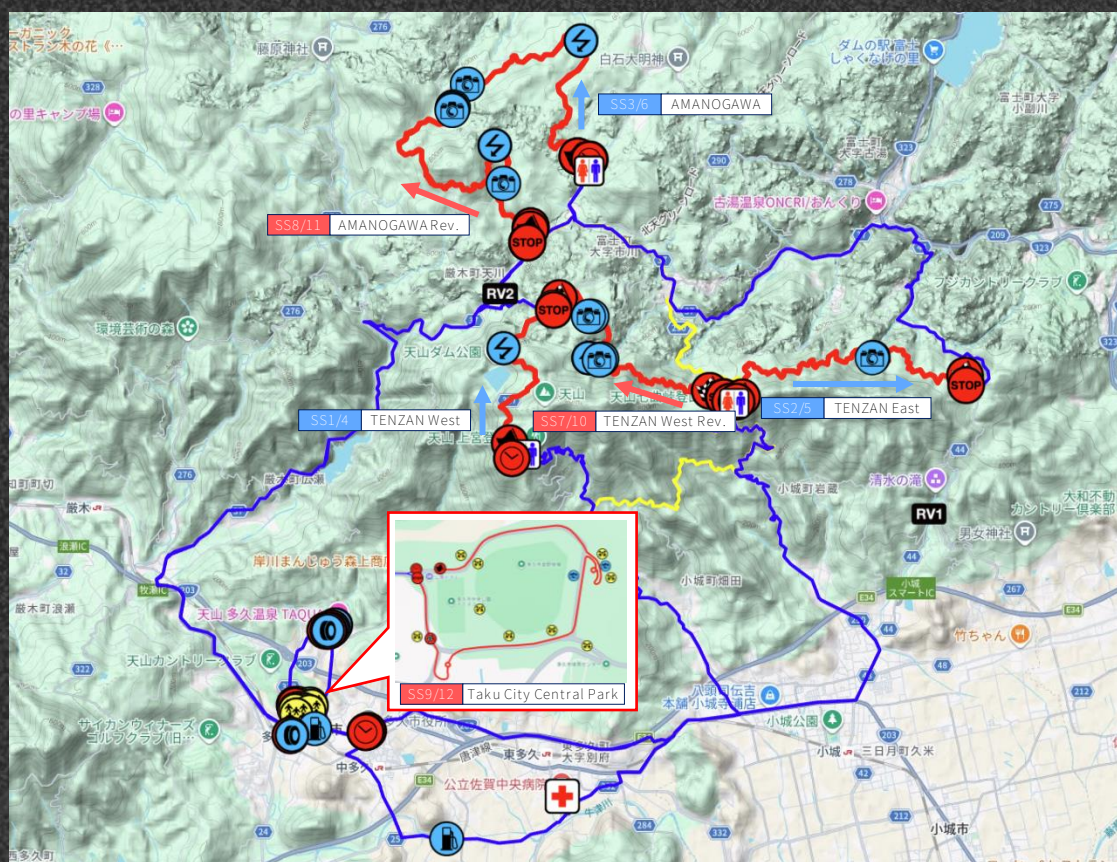
SS1	TENZAN West 1	10.30 km
SS2	TENZAN East 1	7.18 km
SS3	AMANOGAWA 1	13.15 km
	SERVICE A (30 min)	
SS4	TENZAN West 2	10.30 km
SS5	TENZAN East 2	7.18 km
SS6	AMANOGAWA 2	13.15 km
	SERVICE B (45 min)	

LEG2 4/5(日) 天候: 晴れ / 路面: ドライ

	SERVICE C (15 min)	
SS7	TENZAN West Reverse 1	6.39 km
SS8	AMANOGAWA Reverse 1	13.17 km
SS9	SSS Taku City Central Park 1	0.88 km
	SERVICE D (30 min)	
SS10	TENZAN West Reverse 2	6.39 km
SS11	AMANOGAWA Reverse 2	13.17 km
SS12	SSS Taku City Central Park 2	0.88 km
	SERVICE E (10 min)	

SS1/4	NEW TENZAN West	佐賀の中央に位置する天山の周囲を回る林道ステージ。低中速コーナーが多いが、道幅がガラッと変化する区間もあるなど、緩急の激しいステージ。
SS2/5	NEW TENZAN East	低中速コーナーが主体の林道ステージ。苔が目立つ箇所も多く、雨天時は特に注意が必要。路面の性質も頻繁に変わり、ペースノートの精度も重要。
SS3/6	NEW AMANOGAWA	一部2025年と同一区間を走行する。コース上に交差点などの分岐が多く、分岐を曲がるたびにコースの特性が変わる。序盤中盤終盤と目まぐるしく変わる特性に適應して走行することが重要。
SS7/10	NEW TENZAN West Reverse	SS1/4を逆走するが、全長は短縮されSS1/4の中盤でフィニッシュとなる。
SS8/11	NEW AMANOGAWA Reverse	SS3/6を逆走する。本ラリーにおける最長ステージ。
SS9/12	NEW SSS Taku City Central Park	多久市中央公園内の市営野球場の周辺道路を走行する。駐車場敷地内でのパイロントーンや、右回りと左回りどちらも選べるフリーターンなど、短いながらもテクニカルなギャラリーステージ。

全体図



チーム体制



監督: 榎本 一憲
 ドライバー: 石黒 一暢
 コ・ドライバー: 穴井 謙志郎
 メカニック: 増谷 大志 / 松田 幸也
 三國 大河
 エンジニア: 古川 優太
 マネージャー: 池戸 敬也
 チームアドバイザー: 奴田原 文雄 (NUTAHARA Rally Team)
 メカニックアドバイザー: 山田 淳一 (RUTS RACING)

リザルト

リタイア (JN-1クラス10台 / 総合59台 参加)

LEG1: クラス8位/総合11位 LEG2: リタイア

クラス	No.	Dr.	Co-Dr.	参加車両名	車両型式	車両区分	LEG 1							LEG 2							総合計	クラス順位	総合順位		
							SS1	SS2	SS3	SS4	SS5	SS6	Penalty	合計	SS17	SS8	SS9	SS10	SS11	SS12				Penalty	合計
JN-1	2	新井 大輝	坂井 理崇	R2R×YAHAGI GR ヤリス Rally2	MXPA12	Rally2	8:35.5	6:23.2	9:31.6	8:26.6	6:13.2	9:07.2		48:17.3	5:43.3	9:19.3	0:53.2	5:41.2	9:05.7	0:53.0		31:35.7	1:19:53.0	1	1
JN-1	1	勝田 範彦	保井 隆宏	GR YARIS Rally2	MXPA12	Rally2	8:32.8	6:24.9	9:33.7	8:37.1	6:20.7	9:13.8		48:43.0	5:48.6	9:27.0	0:53.4	5:47.6	9:21.2	0:53.5		32:11.3	1:20:54.3	2	2
JN-1	4	鎌田 卓麻	松本 優一	Castrol TEIN DL FABIA	ABCUFX11	Rally2	8:37.8	6:21.1	9:34.7	8:46.2	6:19.8	9:29.6		49:09.2	5:50.6	9:24.9	0:53.3	5:49.5	9:14.7	0:52.0		32:05.0	1:21:14.2	3	3
JN-1	3	奴田原 文雄	東 駿吾	ADVAN KTMS GRヤリスRally2	MXPA12	Rally2	8:40.8	6:20.9	9:39.9	8:59.3	6:20.7	9:31.2		49:32.8	5:47.7	9:17.1	0:54.8	5:49.3	9:14.9	0:53.1		31:56.9	1:21:29.7	4	4
JN-1	7	新井 敏弘	安藤 裕一	SUBARU WRX S4	VBH	JP4	8:54.6	6:36.6	9:54.1	8:52.8	6:33.0	9:52.4		50:43.5	5:56.1	9:36.2	0:54.0	5:58.9	9:50.3	0:53.2		33:08.7	1:23:52.2	5	5
JN-3	11	山田 啓介	藤井 俊樹	FIT-EASYソミック石川DLGRヤリス	GXPA16	RJ	9:24.3	6:46.4	10:06.9	8:55.1	6:36.9	9:52.0		51:41.6	6:01.1	9:55.3	0:56.3	6:05.4	9:38.7	0:56.5		33:33.3	1:25:14.9	1	6
JN-1	8	松岡 孝典	竹下 紀子	MATEX-AQTEC DL GRヤリスJP4	GXPA16	JP4	9:22.0	6:45.9	10:16.7	9:03.9	6:44.2	10:14.3	0:10.0	52:37.0	6:07.9	10:17.5	0:57.2	6:02.4	9:49.0	0:56.8		34:10.8	1:26:47.8	6	7
JN-3	17	徳尾 慶太郎	枝光 展義	DLクスコitzzフォルテックヤリス	GXPA16	RJ	9:24.3	6:40.5	9:58.7	9:16.6	6:42.8	10:14.3		52:17.2	6:07.9	10:14.8	0:58.3	6:10.7	9:59.4	1:00.4		34:31.5	1:26:48.7	2	8
JN-3(MCC)	10	米林 慶晃	菅野 総一郎	KTMS NRS GRヤリス	GXPA16	RJ	9:24.3	6:48.3	10:00.7	9:21.8	6:44.8	9:54.3		52:14.2	6:14.4	10:03.5	1:00.3	6:20.1	10:01.7	1:00.4		34:40.4	1:26:54.6	3	9
JN-3(MCC)	21	長尾 綱也	尼子 祥一	DL WPMS GRヤリス	GXPA16	RJ	9:24.3	6:45.7	10:04.8	9:13.5	6:45.2	10:02.2		52:15.7	6:18.7	10:13.6	1:01.0	6:17.6	10:06.4	0:57.8		34:55.1	1:27:10.8	4	10
JN-3	20	大倉 聡	豊田 耕司	AISIN GR Yaris DAT	GXPA16	RJ	9:24.3	6:47.5	10:09.7	9:10.6	6:54.7	10:23.7		52:50.5	6:10.6	10:03.6	1:00.9	6:07.0	9:58.2	1:00.1		34:20.4	1:27:10.9	5	11
JN-3(MCC)	13	最上 佳樹	小藤 桂一	FIT-EASY ZEAL GR YARIS	GXPA16	RJ	9:24.3	6:46.1	10:24.7	9:26.8	6:48.2	10:13.3		53:03.4	6:25.5	10:04.0	0:54.7	6:18.7	9:54.8	0:55.1		34:32.8	1:27:36.2	6	12
JN-3(MCC)	19	奥井 優介	藤田 めぐみ	CUSCO GRG水戸けやき台 DL WMヤリス	GXPA16	RJ	9:24.3	6:54.7	10:13.3	9:20.6	6:55.3	10:23.6		53:11.8	6:15.2	10:16.8	0:55.0	6:17.7	10:03.8	0:53.5		34:42.0	1:27:53.8	7	13
OP-1	18	高山 仁	竹藪 英樹	DLフォルテックF-S P O R T ブジョー106	E-S2S	-	9:34.8	7:04.0	10:16.7	9:34.8	6:50.9	10:12.3		53:33.5	6:25.9	10:00.1	1:02.1	6:13.7	10:00.1	1:03.3		34:45.2	1:28:18.7	1	14
JN-1	6	石黒 一暢	穴井 謙志郎	カヤバ YH GRヤリス	GXPA16	JP4	R							-							-	-	-	リタイア	

LEG 1

SS1 TENZAN West 1 10.30 km

走行タイム リタイア ステージ順位: クラス -位 / 総合 -位 合計タイム順位: クラス -位 / 総合 -位

前戦で苦しんだ駆動系の不具合を解決し、万全の車両状態で臨んだ一戦。前日の夜から続く大雨により、路面はフルウェットかつ霧による視界不良と、非常に難しい状況に。ペースを落として探り探りでスタートするも、スタートから600mほどの左コーナーでハイドロプレーニング現象が発生し、立て直す間もなくアウト側の法面に接触。当たり方が悪く自走不可となり、早々にラリーを終えることとなってしまった。



MEMBER'S VOICE

DRIVER 石黒 一暢 - Ishiguro Motonobu -



慢性化していた駆動系の問題については、厳しい日程の中、ラリー直前までチーム一丸となって改善に努めてまいりました。毎日夜遅くまで原因究明に取り組んでくれたメカニックには、本当に頭が上がりません。改善活動の中で実施したテストでは、検討した対策によって一度は解決したと思われましたが、続けて行った別のテストでエラーが再発した際には、心が折れそうにもなりました。それでも、GR様のご協力もいただき、最終的には安定して駆動システムを作動させられる状態まで回復させることができました。

全力で準備を整えて臨んだラリーでしたが、大雨によって発生した大量の雨水の影響を受け、我々のラリーは早々に終わる結果となってしまいました。開幕戦から2戦連続のリタイヤは本当に悔しく、応援いただいているスポンサー、関係者、ファンの皆様には大変申し訳ない気持ちでいっぱいです。現在、チームは次戦に向けて車両の修復と再発防止に全力に取り組んでおります。ラリー飛鳥では仕切り直し、元気な姿でスタートラインに立てるよう準備を進めてまいりますので、引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。

Co-DRIVER 穴井 謙志郎 - Anai Kenshiro -



応援いただいた皆様に再び悔しい結果をご報告することとなり、大変申し訳ございません。この悪い流れを断ち切り、次戦こそ納得のいくラリーとするべく、チーム一同、改善に取り組んでまいります。

今回のラリーでは、道路形状や路面の情報を記録する「ペースノート」を作成した金曜日の時点では晴天でしたが、同日夜から大雨となり、ニュース等で雨量を確認しながら、土曜日の路面状況をいかに正確に予測できるかが重要なポイントとなりました。強い雨に加えて風も強く、落ち葉や枝が散乱するなど、作成したペースノートの情報とは路面状況が大きく異なる可能性が高いと判断していました。SS1は特に慎重なペースで走行を開始しましたが、横断側溝（グレーチング）を通過した直後、道路両側を川のように流れる大量の雨水によりタイヤがハイドロプレーニングを起こし、接地感を完全に失ったことに気づいた頃には、すでに手遅れとなってしまいました。自然条件を読み、刻々と変化する路面を的確に把握することの難しさを改めて痛感しました。今回の事象を防ぐために何ができたのかを自問自答しながら、今後の改善に繋げてまいります。

MANAGER 池戸 敬也 - Ikedo Takaya -



私は2026年3月よりマネージャーとしてKAYABA Rally Teamに参加しました。もともと全日本ラリーは長年観戦しており、実際に運営に携わりたいという思いから社内公募に応募しました。

チーム加入直後の第1戦では、事前に役割を把握して臨んだつもりでしたが、交通渋滞等によって競技が予定どおり進行しない場合のチーム内連携や、メカニックへのサポート体制に課題があることを実感し、マネージャーとして改善すべき点が明確になった一戦でした。この課題を第2戦で解消するべく準備を進めて臨みましたが、残念ながらリタイヤという結果となりました。しかし、リタイヤ後の初動対応を迅速に行い、メカニックと連携して走行不能となった車両の回収を円滑に進めることで、大会運営への影響を最小限に抑えることができました。また、SNS (X) を活用しリアルタイムでの情報発信にも取り組みました。今後さらにSNSでの発信を強化していきたいです。次戦『Rally飛鳥』では、より一層サポートが行き届いた運営体制を構築し、多くの皆様に安心して、そして楽しんでいただける大会づくりに全力で取り組んでまいります。

NEXT RALLY

5/8~10 奈良県天理市

YUHO Rally 飛鳥 supported by トヨタユナイテッド奈良

Special Thanks



カヤバラリーチームの活動は各種SNSにて発信しています。

Instagram



@kybcorporation

X



@KAYABA_KYB

YouTube



@kyb_official

KYB
Our Precision, Your Advantage

カヤバ株式会社